

# 羽幌小学校、中学校、高等学校の児童・生徒との「町政懇談会」を開催しました

8月30日(羽幌高等学校)、31日(羽幌小学校)、9月5日(羽幌中学校)、町政懇談会を開催し小・中、高校生のみなさんが参加され、たくさんのご意見、要望を伺いました。町からは町長はじめ、教育長などが出席しました。今月号では、子どもたちの意見を中心に意見交換の一部(要旨)をご紹介します。

◆印は参加者の発言内容、▼印は町長はじめ、町の発言内容です。掲載の都合から、発言の内容は一部抜粋して掲載しています。

## 高校生(20名参加)

はじめに町長から「これからの羽幌町」についてお話しした後、高校生のみなさんへは事前に、こんなまちになつて欲しい、「●●なまちはぼろ」というキャッチフレーズを考えてもらい、みなさんから発表してもらいました。

◆「医療が充実しているまちはぼろ」道立病院という大きな病院があるのに救急で運んでもなにも手当ができないというのを聞いたことがあるのと産婦人科がないので子どもを産むことができないし、もし違うところで産んで帰ってきても頼りにしていくことができないからです。それを改善するにはどうにかして将来医療の仕事に就きたいと思っている人に羽幌で働いてもらえるようにしたらいいと思います。

◆「観光客が多いまちはぼろ」羽幌町について多くの人に知ってもらえるように、よいところや特産物をイベントでアピールして平日頃からきれいな町をつくるのが大切だと思ひ、羽幌町の良いところを強く前に出すことが必要だと思ひます。



◆「挨拶を大切にできるまちはぼろ」理由は挨拶をすることによって羽幌の方々や友だち、高校の先生方などと関係が深めコミュニケーションを取ることができ、また、毎日が楽しく笑顔があふれる羽幌になると思ひました。

◆「自然豊かなまちはぼろ」山や海があつて、農産物や海産物がたくさん採れて自然豊

かできいな町になつてほしいからです。そのためには、生活排水を減らしゴミ拾いをする事です。

◆「若者の集うまちはぼろ」今の羽幌はどんどん過疎化が進むと思ひ、これからの羽幌を担っていく若者が必要だと思ひ、そのためには、ほかの町より住みやすい環境や制度、店や行事を増やしたりすればいいと思ひました。

◆「多くの人が集うまちはぼろ」今、人口が減少して行つて過疎化が進んでいる中で、より多くの人に羽幌に来てもらつたり住んでもらいたいと考えたからです。そのためにはイベントなどを開催したり町の自然や食べ物を味わつたり体験できるような機会を増やして、魅力を伝えていくことが大切だと考えました。

◆「美味しいご飯が賑わうまちはぼろ」羽幌には美味しいご飯や新鮮な食材があるのにお店が少ないのもつと賑わつてほしいと思ひ、そのためには、もつと食に関するイベントの開催、町民、外向けのイベントを分けたり、お店

を建てる場所を作つて町外から呼びこむことがいいと思ひました。

◆「福祉が充実しているまちはぼろ」バリアフリーが少なく老人には大変な所があると思ひ、そのためにはバスの階段のところを車イスの人が通れるようにし、公共施設の手洗い場や階段の場所を考えた方がいいと思ひます。



◆「生活しやすいまちはぼろ」そのためには、バスの本数を増やす事です。今は1時間に1本くらいなので、これを少し増やし、また、休日、土日、祝日が連休というのもあつて結構不便な部分があるので考えました。

◆「楽しいまちはぼろ」若者

もお年寄りも楽しく過ごせる町がいいからで、そのためには小規模でもいいからイベントを増やして、若者が減つているので若者向けの場所やイベントを作るといいのを考えました。要望ですけど、冬は学校がとても寒く、暖房がすぐ節約されていて、すごく寒いので町からも補助を出してくれたならいいと思ひました。

◆「活気あるまちはぼろ」年々町の行事が小規模になり、町を歩いていても少し寂しいなと思ひ、それを解決するには行事を大規模にして、物や食べ物を買う店を増やしたらいいと思ひます。

◆「住みたいまちはぼろ」働く場所がなく、人口が減つてきているし、子どもたちの遊ぶ場所が少ないです。それを改善するには、町のいいところをもつとたくさんの人に知ってもらひ、羽幌で働こうと思ひ、人を増やしていけばいいと思ひました。

◆「スポーツのまちはぼろ」羽幌町は様々なスポーツのクラブや少年団があり、多くの



大会で優勝したり好成績を残して、もう一度その時の強さなどを取り戻せたらいいなと思ひました。そして大会などで羽幌に来てもらひ、町の良さも分かつてもらひたいと思ひました。そのためには、施設などを整備し大会が行えるようにしてもらひたいと思ひます。要望ですが、スポーツ公園の砂利道を舗装して欲しいです。

◆「住みやすいまちはぼろ」医療機関が充実していないのが住みづらいい思ひます。羽幌には立派な病院があるのに施設で出産もできなくて、留萌とか旭川とかに通院することになるので、高齢者が多い羽幌の方は通院が難しいと

思ひますし、お金もかかつて通院できなくなる可能性もでてくると思ひます。そうなる私も将来を考えるとやっぱり医療機関が充実しているところに住みたいと思ひ、医療機関を充実させて、固定の医師の数を増やして欲しいと思ひます。確保するのが難しいと思ひます。病院が使用しないのは不安なので医療機関を充実させて欲しいと思ひました。

◆「ゴミの少ないまちはぼろ」町が綺麗になると町民の方々も過ごしやすいい思ひ、綺麗な町ほど住民や観光客が増えると思ひました。そのためには、定期的なゴミ拾いの機会を増やし、町の何力所かにゴミ箱を設置することが必要だと思ひました。

◆「自然が豊かなまちはぼろ」小さな町なので大都会にはあまりない自然をこれから保つていき、そのためには毎年行つているクリーン作戦をこれからも続けるべきだと思ひます。

◆「無駄のないまちはぼろ」

空き地や廃屋が多くて土地を無駄にしていると思ひ、景観が悪いなと思ひました。その廃屋などを壊して、例えば子どもたちが遊べるような有益な建物を建てたり町の自然豊かなところを生かして観光に活用したらいいと思ひました。



◆「暮らしやすいまちはぼろ」昨日の警報のこともありますが、沢山の人がどこに避難すればいいのかわかつていないと思ひ、こういう行動をすればいいのかわからない人多いと思ひます。地震と火災は学校で避難訓練をしていますけど、ほかの災害では災害のことを考えて訓練をしていないので、そのためになが必

要かという避難する場所を指定するのと災害に関する講演を開くことだと思ひました。

◆「羽幌町以外の人が集まるまちはぼろ」交流人口を増やし活気あふれる魅力ある町づくりを行いたいと思ひました。そのためにはまず、天売高校に難関大学、医者を目指す生徒用の特別進学コースなどを設置して、野鳥など自然豊かな町で働きながら学ぶことができる学力と社会性を身につけることができる魅力ある学校づくりを目指していけばいいと思ひます。次に焼尻サフォークのメジャー化です。まずそのためにさまざまな人に食べてもらひ口コミで全国へ広げてもらひ、そしてサフォークのために足を運んでもらえればいいと思ひます。将来的には、甘エビみたいな羽幌の名産品になればと思ひます。次に動画チャンネルの活用です。羽幌にはユーチューブチャンネルとかがあるのでせっかくなら羽幌で行われる行事、例えば甘エビまつりやめん羊まつりなどを動画サイトにアップして少



も興味をもってもらえればと思います。次にこれからの甘エビまつりについて、甘エビの漁獲量が低下しているということなので、このまま甘エビだけに頼ってはいけなそうと思われ、羽幌町が協力して甘エビまつりに代わる全国的な行事が必要になってくると思っています。

◆「賑やかなまちはぼろ」羽幌町はいろんな行事があつていいと思いますが、町全体で賑わい、ほかの町から人が来て賑わうという行事がとても少ないように思えたからです。そのためには、行事を増やすか、または、その基になる行事を改善して町全体で賑わい、ほかの町から人が来るような大々的な行事にすればいいと思います。あと人が来やすい環境作り。例えば、宿泊しやすい施設や来たときに町がすぐ綺麗だったり、ゴミが無い町だと、とても好印象だと思います。

◆みなさんの書いてくれたキヤッチコピーを見て大変素晴らしいと思いました。正直な気持ちです。考え方もしつ

を作つて欲しいですけれどもうですか。

▼まず、空き家は所有者がいるから勝手に壊すことはできません。法律が整備されて、危なくなつている、例えば道路やみなさんの通学路に倒れそうだとかそういう場合は、小学生が怪我したら困るため壊してもいいですかとお伺いを立てて、そして壊すというようなことは出来るのですけれど、勝手に壊して空き地をつくることにはいけないので、ご理解をいただきたいと思ひます。

◆宮坂デパートや古い建物が危険だと感じているのですが、町ではどのような対策をしているのですか。

▼宮坂のような大きな建物は何億も掛かつて現実いろいろ相談すると、地下もあるのですね。それで地下の部分を壊すという隣に建物が建っているの、(壊すと)隣の建物が崩れるかもしれないので、そういうことを色々考えると技術的に難しいこと、金額が大きいことと所有者の問題があり、今はさわる事が出

かりしていて、素晴らしいなと本当に思いました。教育長からもごさいましたけどもこれからも、しっかりと自分を見つめて努力を続けていただきたいと思ひます。努力を少しずつ続けていくということが大事だと思ひます。少しずついいですから努力を続けて目標をこなして、そういう生活が続けていただきたいと思ひます。先ほどの挨拶の話褒めましたけども、日頃から気持ちをしつかり持つていることが非常に大事ですから。今日、みなさんの本場に素晴らしい考え方、ご意見も参考にしながら町政に私自身も励みたいし、励もうと新しい希望を感じたところであります。

### 小学生(19名参加)

◆スポーツ公園のサッカーグラウンドの芝がはげているので直して欲しいです。

照明が古くて電器が壊れそうで、いつ落ちてくるか分からないので安心してサッカーの練習が出来ません。キツネが出てきて、(三角)



◆照明の件は、急がないとみなさんがけがをするようなものなのか調査をしたいと思ひます。

▼芝生の件は、予算の関係で出来ないでいると思ひます。予算というのは、学校の予算、それから公共施設、道路などとか橋だとか建物の予算などいろいろ振り分けてその中でまた細かくスポーツ公園などに少しずつ振り分けて使うので、芝生が無いと出来ないような競技だとすぐに直さなければならぬと思ひますが、(直さなくても)転ばないようになっていけばいいところ(そのままだ)なつていて(ご)理解をいただきたいと思ひます。

来ないです。昨年、非常階段の壁が落ちそうだったというので壊しましたが、また窓や壁が落ちそうな時にはみなさんが怪我しないように落ちる前に対処したいと考えております。



◆新しいオロちゃんランドが出来ましたが、もうちょっと大きくして欲しいんですが、することは可能ですか。

▼これもお金があれば可能ですが、何年か越しで遊具を取り替えて、調べてみますと遊具というのは金額が高いんです。羽幌町も先ほど言いましたが、人口が7千人というような状況になると自由に使えるお金が大変少ないです。それで、やっと取り替えたので、

▼照明の件は、急がないとみなさんがけがをするようなものなのか調査をしたいと思ひます。

◆照明の件は、急がないとみなさんがけがをするようなものなのか調査をしたいと思ひます。

◆羽幌小学校はインターネットがつかないのか、

▼タブレットはまだちょっとみなさんには早すぎるかなというのと、パソコンは校舎も新しくなつて何台か新しくしているのと、インターネットの環境は少し難しい話になりますが、今役場では個人情報というのがすごく大事で、役場と学校がインターネットでつながっています。そのため、きつちり分けてインターネットをやらないと、みなさんが使うインターネットと個人情報と一緒になつたら大変です。そのため、環境を作るのに、国の方針も決まつていないため、(役場と学校のインターネットが)別にするた

た分、その分人は少なくていいかな、子どもは少なくていいかなというふうになつて人口は減つてきたのではないかと思ひます。

◆バレーボールをやっている、ボールが高く上がった時に小学校の体育館の照明と重なるとボールが見えなくなつてしまうことがあるので、総合体育館の照明のような明るい、やわらかい光の照明にしてみたいと思ひます。

▼予算の関係があるので、状況を見た後に検討させていただきます。



◆自然教室を日曜日にして欲しいです。今まで土曜日にやっていたのですが、あまり来てない人いるので日曜日

めにどうしたらいいのか今検討中です。今、全然つながらないわけではないので、不便ではあるけれどもつながついていと思うので、ご理解いただきたいです。

◆イオンのような大きな建物や施設はできないのですか。

▼イオンはイオンの会社がつつているので、役場は関係していかないということ、(イオンの会社へ)お願いしても人口規模が7千人しかないなので、あの大きなイオンが来ても商売にきつとならないし、コンビニが4つ、大型のお店もたくさんできているので、来るようなことは出来ないと思ひます。



◆空き家などを壊して空き地

だど習い事とかも休みで来る人数も多くなると思ひます。

▼自然教室は基本的に土曜日にやっています。日曜日だと町のイベントや公民館の事業、少年団に入っている人は大会などで土曜日の方が参加しやすい状況のため基本的に土曜日にしてはいますが、日曜日がいいという意見の人もいれば土曜日の方がいいという人もいますので、みんなの意見を聞いてこれから曜日を決めていきたいと思ひます。

◆大きい公園はオロちゃんランドしかないのですが、他のオロちゃんランドから遠い所でも作つて欲しいです。

▼栄町だとか川北地区にも公園や遊園地がありますが、遊具が高いので、毎年どこかここに配置しようという話になるんですが、なかなか全部いっぺんにはできません。今年オロちゃんランドが良くなつて、たくさんの子もたちが遊びに来ていると報告を受けたので大変喜んでいますが、やっぱり大事なな、必要だなと思ひますので、予算ができれば少しずつ増やし



たいと思っています。

◆セブンイレブンの交通量が多い所に信号機が欲しいです。

▼その件は前から保護者、PTAの方などから色々要望がありまして、何度か要望を出してはいるのですが、公安委員会です予算のこともありますが、あそこに信号をつけてしまうと坂の途中なので(上りの車が)一回止まってしまおうと上がれないという状況もあるため、全部をロードヒーティングにするということをやらなければならぬことになるので、大変難しいという話ですが、みんなの安心・安全の方が大事なので、もう一回頼んでみます。

◆レストパークの遊具が何年前に壊されたのですけれども、これから先に作る予定はないですか。

▼レストパークの遊具は段々古くなって危険になってきたため、撤去しています。それでは芝生だけの公園になって、面白くないという気持ちを持つのではないかと、通った時は思っています。何とかしなければならぬという声を

はいつも聞いていますので、先ほどからの話と同じで遊具

は高いため、予算の関係でお金の都合がいたら、優先順位は高いと思います。

◆(お祭りの時に)写生会の絵を飾っている所に小さいライトとかをつけて欲しい。お祭りや遊んで帰る時は夕方とか夜とかになって、暗くて見えないので、ライトとかをつけて欲しいです。

▼電気をどこから引く張るかという心配もありますので、検討してみたいと思います。

◆図書館が公民館に1つしかなくて図書館だけ専用の場所があるといいと思います。

▼図書館は確かに公民館の中に一つ小さいものしかないですが、今度、公民館の図書室を含めた古い建物の改築を何年か先にすることになっています。その時に、今は「公民館図書室」と言っているんですが、少し大きくして独立はしていないんですが、「図書館」というふうにしたという構想を持っています。

中学生(全校生徒参加)

はじめに町長から「昔の羽幌町、これからの羽幌町」についてお話しした後、みなさんから意見等をもらいました。



◆羽幌に住んでいる人たちが事故や事件がなく安心して暮らせるようにしてください。また、地震や津波などが発生したときに安心して避難できる中学校を建ててください。

▼(事故などについては)交通安全推進協議会という会がありまして、交通安全をどういうふうに進めていくかというのを一生涯懸念やっています。災害については、今月の

24日、水害を想定して訓練をするようにしております。それから避難するのに安全な中学校ですが、ここは(海拔)

5メートルちよつとのはずで、地震に対しても、鉄骨で耐震の強度を高めるようにしておりますので安心していただきたいと思います。

◆町長になってよかつたなと思ったことを教えてください。

▼一番はみなさんと道路で会った時に挨拶をいただけることが大変うれいしです。それは小・中学生でも高校生でもたくさんの方が朝に限らず会った時に挨拶してくれるのが大変うれいしです。

◆部活動の遠征の補助費を増やしてください。大会に行くバス料金など往復かかるため出場をあきらめることがあります。自分たちの努力の成果を大きな大会で発揮したいと思っています。

▼こういった問題は家庭と同じで、年間に入る給料のようなもの羽幌町でも同じで、その中で学校に使えるもの、小学校、中学校というふうに分けています。ですから家庭

でもお父さんお母さんも毎月あれがほしいこれがほしいと

いついていてもお父さんの給料は決まっていますから、なかなかお母さんもお父さんも「うん」といわないことが多いのではないかなと思います。みなさんもせっかく頑張った成果を見せたいということは分かりますけれども、みなさんが大人になって家庭をもつて子どもさんを育てるようになることやそういう考えになるというのを頭の片隅に留めていただければと思います。



◆エアコンをつけてください。▼充分、分かります。最近では28度くらいまでなので東京

とほとんど変わらなくなってきました。これもですね、残念ながら予算の関係上、大変難しいことだなというふうに思います。つけてあげたくないのではございません。予算というしぼりの中で難しいと考えております。



◆色々なことを決める時の基準を教えてください。

▼予算というものがありません。基準としては、町民のみなさんが納得してもらえ予算にしなければならぬと考えられています。例えば小学校建て替えてたくさんお金を使ったので中学校は0にするかとそんなこともできませんよね。経常費といった決まり切った

電気代とか水道代などがありません。どこを重点的に使うかということを担当の課長あるいは担当の係長から必要度をよく聞いて予算を付けたら削ったりするという基準で考えています。

◆外のグラウンドにあるトイレが古くて汚くとも使用にくいのですが、気持ちよく使えるように直して欲しいと思っています。

▼学校のことは、学校からの要望を教育委員会で扱っています、小学校、中学校は学校管理課というところで担当しております。そこよく話を聞いて、いつ頃やったらいいのかなみなさんの要望があったというところも加えながら相談をしていきたいと思っています。

◆小・中・高校生が楽しく遊べる場所を造ってください。

▼卓球場・バドミントンセンター・スケボーパークのような施設があるとゲームを持って人の家で遊ぶことも減り、外で遊ぶ機会が増えると思います。

▼羽幌町では非常に難しい。



◆実現性が大変難しい要望です。

◆毎日の学校生活が安全で楽しくなるために学校の設備等を直してください。私たちは毎日勉強、部活動や生徒会活動を頑張っています。もっと充実させるためには私たちの努力も必要ですが夏は涼しく冬は暖かい教室。ネット環境が充実しているパソコン室。すつきりさわやかなトイレも必要だと感じています。よろしくお願いします。

▼担当課とよく相談して、どこが足りないのか、どういうことができるのか、予算を増やすと出来るのか、増やせないのか、いろいろな角度から見ていきたいと思っています。要

望は要望としてこれからも大事にしていきたいと思っています。決して1年で決められることばかりではありませんが、中学生は3年間しかないから3年以内にできないと何にもなぐということ、ご意見はご意見としてありがとうございます。

◆今までの話を考えると、羽幌中学校で直せるものは無いんですか。

▼直せるものが無いのではなく、毎年少しずつですが、みなさんが気付かないところで直していることはあります。ただ、先ほど出たクーラーのような高額なものは1台買える予算が見つかって1台つけるかとなつたら、あそこの教室につけてこつちの教室にはつけないよということにもならないので、全部の教室につけるとい予算がないと、そのすると金額が大きくなるのでちよつと難しいという考え方になるのです。決してどこも直さないということではございませんので、ご理解をいただきたいと思います。

今回は、子どもたちが考える「これからの羽幌町」について伺えた素晴らしい時間となり、それぞれの年代に応じた様々な意見や要望を聞くことが出来ました。

小学生からは「こんなものが欲しい」というような自分の周りのことに対しての子どもらしい分かりやすい意見がありましたし、中学生は、どうしてそれが必要なのか、具体的な理由も添えてくれました。高校生に至っては、更に解決策の提案までしていただきました。

意見や要望の内容によっては、規模や予算の関係で実現が難しいものもあるかもしれませんが、各学校の意見も伺い、今後、事業や予算などを検討する上で参考にさせていただきます。と考えております。

また、子どもたちにとりましても、町の将来などについて考える機会として誠に有意義であったと思います。校長先生をはじめ、学校関係者のご協力に改めて感謝申し上げます。

お問い合わせ

地域振興課広報聴係 68-7013 (課直通)